



東京の会通信

No.287

2019年11月1日号
(隔月1日発行)

発行：骨髄バンクを支援する
東京の会

〒162-0065 東京都新宿区

住吉町10-8 第1菊池ビル302号

TEL：03-3354-6377

(FAX兼用)



<http://www.marrow.or.jp/tokyo/>

e-mail:marrow_tokyo@yahoo.co.jp

定価 100 円

グリーンリボンランニングフェスティバル 42.195kmをサブ4で完走！

10月14日、体育の日に、世田谷区の駒沢オリンピック公園でグリーンリボンランニングフェスティバルが開催されました。グリーンリボンは移植医療普及のシンボルであり、年1回開催されているこのランニングフェスティバルは、臓器移植を受けた方をはじめ、障がいのある方、ない方が共に参加し、走る喜びを分かち合うイベントです。主催は臓器移植関係の団体ですが、東京の会が加盟する全国骨髄バンク推進連絡協議会も協力団体として参加し、ブースを出して普及啓発活動を行うとともに加盟団体から参加グループを募集し、エントリーしています。

東京の会は、松阪さんをリーダーとして、移植経験者の光江さんを含むボランティア5名、松阪さんの地元のランニング仲間2名の計7人でチームを組み、フルマラソンと同じ距離の42.195kmリレーの部に出場しました。チーム名は「骨髄東京走り屋軍団」です。東京の会以外にも、神奈川の会や、患者団体の「ももの木」もリレーに参加していました。

リレーは駒沢オリンピック公園内のランニングコースを周回して行われ、我がチームは1周ごとに交代して一人2回または3回走ることになりました。当日は朝



「骨髄東京走り屋軍団」メンバー（左から2人目が筆者）

から小雨が降って肌寒かったのですが、晴れて暑いより走るにはかえって好都合でした。私は2回走りましたが、1周の距離が短いので思ったより速く走れました。といってもマラソン選手の半分程度のスピードですが。

ボランティアの一人がひざ痛のため1周でリタイアし、松阪さんのお友達の大下さんにアンカーとして3周目を走ってもらったのですが、ガッツポーズしながらゴールしたはずの大下さんが係員に呼び止められ、また走り出しました。1周約2.5kmで17周と計算していたのですが、実は1周約2.35kmで18周しなければならなかったのです。大下さんは結局4周走ることになってしまい、申し訳ありませんでした。

そんなアクシデントもありましたが、記録は3時間59分48秒。7人でサブ4（4時間切り）を達成しました。301チーム中269位でしたが、大満足です。ランナーの皆さん、沿道で応援してくれたボランティアの皆さん、お疲れ様でした。（二見茂男）



小雨の中、熱気あふれる会場の様子

「しながわ宿場まつり」今年も青果はほぼ完売

東京の会の秋の恒例行事の一つに「しながわ宿場まつり」への出店があります。東京港南マリンロータリークラブの皆さんが「骨髄バンクチャリティ」としてテントを出し、バザー品や仕入れた青果を販売するのを一緒にお手伝いするのです。

「しながわ宿場まつり」は、東海道五十三次の日本橋から数えて一番目の宿場町「品川宿」、旧東海道約2kmの道で開催されます。京浜急行の北品川駅から新馬場を経て青物横丁までの道が歩行者天国となり、イベントやステージ、模擬店やフリーマーケットなどで賑わいます。

9月28・29日の両日、旧東海道では「しながわ宿場まつり2019」が行われました。花魁道中、江戸風俗行列などもある楽しいお祭です。

東京の会の出番は2日目、今年も東京港南マリンロータリークラブ様・品川寺様のご厚意によりバザーを出店し、同時に野菜・果物の販売を行いました。前日は準備の値付作業、当日はお馴染み「希望をつなぐ。骨髄バンク」の赤い幟を掲げ、スタッフ10名がお手伝いに参上しました。



江戸風俗行列にはこんな方達も！

祭りの会場は北品川・八ッ山口から青物横丁商店街まで、私たちのお店はほぼその南端にあたる品川寺前になります。9:30頃から洋服・雑貨などのバザー品と、ロータリークラブ様が大田市場で仕入れて下さった北海道・青森・岩手・秋田・宮城・群馬・茨城・山梨・和歌山・宮崎各地の新鮮なじゃがいも・なす・玉ねぎ・大根・キャベツ・レタス・ピーマンといった野菜、りんご・柿・早生みかんなどの果物を販売しました。

午前中は客足も低調な一方、近くで何やら人だかり。覗きに行ってみると、「じゃがいも・人参・玉ねぎ詰め放題100円」なるイベントがあつて、通行客はそちらに興味津々。思わぬライバル出現にこちらも「野菜はお値段ではありません、鮮度です！」「カレーの具以外の野菜はこちらでお求めください〜い！」と声を枯らし必死の集客です。

日本骨髄バンクの登録患者と検査済登録ドナー (令和1年9月末日現在)

	ドナー(全国)	ドナー(東京)	患者(全国)
登録者累計	523,108	65,201	57,604
8-9月登録分	7,605	1,327	452
8-9月抹消数	4,979	620	—
実質登録増	2,626	707	—

午後になって、パレードが品川寺に到着し、山伏による火渡りの行の儀式的頃になるとだいぶ人の流れが変わってきました。徐々に売れるよ

うになり、若干ディスカウントした出血閉店セールの結果、一部を残してほぼ完売となりました。骨髄バンクのチャリティーと知って足を停めてくださる方々、自転車で大根やキャベツをお買い求めに来られる年配のご婦人たちが、開店中ほぼ立ちっ放しの我々にとっての癒やしになります。

収益金は東京港南マリンロータリークラブ様からのご寄付と共に、東京の会に寄贈いただきました。毎年々々のご配慮とご厚意に心より感謝いたします。ありがとうございました。(松坂 一紀)



患者とドナー登録・適合状況(9月末日現在)

ドナー登録受付者数(累計)	806,616人
ドナー登録抹消者数(累計)	283,508人
HLA適合報告ドナー数(累計)	315,643人
実質登録患者実数(現在)	1,963人(国内1,308人)
HLA適合患者数(累計)	45,818人(患者累計数の79.5%)
非血縁移植実施数	23,628例(8-9月実施195例)

熊野神社例大祭は大盛況

毎年9月の第3土曜日と日曜日に開催される「新宿十二社 熊野神社例大祭」。新宿の総鎮守として応永年間に創建された熊野神社のお祭りで、新宿周辺の十三睦の町神輿が、新宿西口、新宿東口、歌舞伎町を練り歩きます。神輿渡御の通り道でもある小田急ハルク前では、新宿西口睦の方々が屋台を出し、焼き鳥やビールを販売したり、綿菓子づくりやくじ引きを行ったりします。東京の会は、そこにお邪魔して骨髓バンクの啓発活動をするのですが、寄付して下さった方に綿菓子づくりを体験してもらえらるコーナーを作っていただき、毎年多くの方が足を止めてご寄付下さいます。

9月21日・22日新宿熊野神社例大祭がありました。新宿西口駅前ではいつも土曜日だけの参加でしたが今年は初めて日曜日にも参加しました。ちょうどラグビーのワールドカップで日本が盛り上がる中、新宿もその応援の観光客があふれていたようです。綿菓子づくりを呼びかけながらギフトオブライフとキティちゃんのティッシュを配り、骨髓バンクのドナー登録の啓発活動をしました。

私が参加した日曜日は多くの人出があり盛況でした。初めてボランティアに参加した方は、小学生のお子さんもお手伝いしてくれました。そのお嬢さんは最初は緊張した面持ちでしたが、くじをひいたりしているうちに楽しそうにしていました。子供だけではなく、もつ煮や焼きそばビールなど、大人もとても楽しめます。神輿や山車も目の前を通り盛り上がりしました。途中でティッシュペーパーが足りなくなり事務所に取りに戻るほど賑やかでした。土曜日の3倍の方が集まったような気がします。

新宿西口睦の方々は、毎年本当に親切に活動に協力

くださいます。その上今年も寄付まで頂きました。感謝申し上げます。昨年、土曜日だけ参加して帰ろうとしたら、「明日(日曜日)も来てください」と言われた意味が今回わかりました。日曜日にも参加してこそ、お祭りの雰囲気がわかるのかなと思いました。座るスペースも用意されているので来年皆さんも来てみませんか？あの都会のど真ん中、新宿西口駅前で神輿を見ながら一杯。楽しめます。



みんなワクワク綿菓子作り体験

東京ドナー登録会予定(11月・12月)

11/2 (土) 東京モーターショー2019 (江東区)
11/2 (土) OTAふれあいフェスタ2019 (大田区)
11/3 (日) 東京モーターショー2019 (江東区)
11/4 (月) 東京モーターショー2019 (江東区)

11/7 (木) テラススクエア (千代田区)
11/11 (月) 練馬西税務署 (練馬区)
11/13 (水) 赤羽駅東口 (北区)
12/19 (木) 千代田区役所 (千代田区)

東京の会 「11月、12月定例会」 のお知らせ

11月16日(土)、12月21日(土) 午後5時30分より
会場：会場：こくみん共済coop東京会館
(旧：全労済東京会館) 3階会議室
※JR新宿駅西口下車7分(新宿区西新宿7-20-8)
※地下鉄丸の内線西新宿駅下車1番出口徒歩2分
青梅街道新宿警察署向かい・「キャン☆ドウ」角入り右側
※12月は定例会後に大忘年会(会費制)を行います！
※1月定例会予定・1月25日(土) 午後5時30分より

1月会報発送 「おりおり」のお知らせ

12月の「おりおり」はありません！
会報が隔月刊となったため、発送作業も奇数月のみとなります。
1月11日(土) 13時00分より
※13時までは品川運輸さんが使用されています。13時以降にお越し下さい。
場所：品川運輸・4階会議室(品川区東大井2-1-8)
JR大井町駅徒歩8分・京浜急行鮫洲駅徒歩2分
※今お読みになっている「東京の会通信」を約500部折って封入して発送します。簡単な誰にでも出来る作業です。いつも人手が足りません。どうかご協力を。
※2020年3月「おりおり」予定・3月7日(土) 13時00分より

新しい方大歓迎です。お気軽においで下さい。お待ちしております。

心のこもったご寄付ありがとうございました。(2019.9.16～10.15)

溝口麻里子さん 5,000円／南川英則さん 6,000円／(株)マルゼン 5,380円／坂田浩章さん 10,000円
奥海祐子さん 2,000円／無記名 12,000円／新宿西口睦 10,000円／熊野神社祭募金箱 19,829円
金子美智代さん 10,000円／毛塚翠・久恵さん 10,000円／石山ナナさん 5,000円／石坂直美さん 2,000円
(株)すびか(竹崎恵子さん) 60,000円／匿名 10,000円／田辺 功さん 2,000円／宮坂祐輔さん 7,000円
賛助会費 (株)すびか 30,000円

お寄せいただいたご寄付のうち、会費未納の会員からは会費(年3,000円)を差し引いて掲載させていただきました。



▼多量出血者の救命に期待できる「人工血液」開発が一步進んだとのニュースが伝えられました。いくつかの大学などの研究機関がチームを作り、人工血液の作成に取り組み、ウサギの実験で成功したのです。

▼血液は体重の7～8%を占め、心臓から動脈を通じて体中をめぐる、酸素と栄養分を運び、体温の維持、酸・アルカリのバランスを調整しています。さらに組織の活動の結果産生される老廃物を排出器官に運び、健康を保つ働きをしています。血液はいわば命の素なのです。多量の出血(血液の3分の1以上)は生命の危険を伴います。

▼多量の出血を伴う大怪我や外傷の治療には輸血が必須です。輸血する血液は誰からもらってもよいという訳ではありません。血液型が合致する必要があるのです。血液型が異なると赤血球の表面にある抗原と血漿中にある抗体に違いがあり、このことが輸血血液と輸血を受ける患者の血液型が一致させることが必要な理由です。

▼A型、B型の人それぞれ赤血球の表面にA抗原、B抗原を持っています。AB型の人にはA抗原、B抗原の両方を持っています。O型の人には他の型の場合と異なり赤血球の表面にA抗原もB抗原も持っていません。一方血漿中には自分の体に存在しない抗原に反応する抗体があります。A型は抗B抗体、B型は抗A抗体、O型

は抗A抗体、抗B抗体の両方を持っています。AB型は抗体を持っていません。

▼抗体の役割は通常は体内に侵入した病原体を攻撃し、病気を防ぐことですが、血液型の異なる血液が輸血されると輸血された赤血球を抗体が攻撃し、壊されてしまいます。このため輸血は同じ血液型どうしで行うのが原則です。ただしO型は抗原を持っていないので、患者の血液型が不明な場合など、緊急の場合にO型の血液を他の血液型の患者に輸血することは可能です。一方AB型の血液はA抗原B抗原の両方があるので抗体のない同型の患者にしか輸血できないのです。

▼チームが開発した人工血液は人工の血小板と赤血球からなり、血液型(抗原・抗体)を持っていないため、血液型を問わず輸血できるのが特徴です。人工血小板と赤血球は、それぞれリボゾームという細胞膜成分から作った微小な人工細胞に止血成分と酸素を運ぶ成分が詰められています。重い出血状況のウサギで試験したところ、10羽中6羽が助かり、副作用もなかったとのことでした。

▼人工血液は常温で1年以上保存でき、血液型を問わないので、実用化されれば事故現場での輸血が可能となり、救命率が向上するのではないかと期待されています。研究チームでは実用性は確認できたと考えており、人への治験を経て一日も早い実用化が期待されます。

▼ただ、人工血液が実用化しても献血制度が不要になるというわけではありません。人工血液には、保存期間を経過した献血(血液製剤)から、赤血球の酸素運搬成分や血小板の止血成分が転用されており、献血血液が重要な役割を担っているからです。(k)

ご寄付と会費の納入、そして絵はがきや書籍・テレホンカードの購入は郵便振替にてお願いいたします。
皆様からの善意をお待ちしております。

ボランティアの運動にも資金が必要です。 東京の会に活動資金のカンパを！

郵便振替口座番号 **00100-1-555195**
他銀行から振込みの場合 ゆうちょ銀行(9900)／〇一八支店(018) 普通口座No.4180512
加入者名義 **骨髄バンクを支援する東京の会**